



2024年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年1月30日

上場会社名 株式会社ツガミ 上場取引所 東
コード番号 6101 URL <https://www.tsugami.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 米山 賢司
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理担当 (氏名) 山口 智弘 TEL 03-3808-1711
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	62,839	△13.2	9,750	△24.9	10,100	△21.3	5,721	△32.7	3,633	△40.2	7,539	△3.9
2023年3月期第3四半期	72,428	0.2	12,985	△15.1	12,829	△16.4	8,498	△17.3	6,079	△21.5	7,847	△39.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	75.92	74.91
2023年3月期第3四半期	125.84	124.10

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	112,503	67,916	53,106	47.2(60.4)
2023年3月期	112,364	64,922	50,953	45.3(57.8)

(参考) ()内は、資本合計(親会社の所有者に帰属する持分+非支配持分)の比率であります。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	22.00	—	24.00	46.00
2024年3月期	—	24.00	—		
2024年3月期(予想)				24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	△13.7	13,400	△20.0	4,800	△37.6	100.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	50,000,000株	2023年3月期	50,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,172,945株	2023年3月期	1,824,788株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	47,860,360株	2023年3月期3Q	48,310,316株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述について）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10
3. 補足説明資料	12
(1) 海外売上収益	12
(2) 連結販売実績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、中国市場を始めとして全体的に調整局面が続いていることなどから、売上収益が62,839百万円（前年同期比13.2%減）、営業利益が9,750百万円（同24.9%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益が3,633百万円（同40.2%減）となりました。しかしながら、当社グループ全体の収益構造には変化がないと考えております。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

- ① 日本につきましては、売上収益は24,051百万円（前年同期比11.2%減）、セグメント損失は784百万円（前年同期はセグメント利益527百万円）となりました。
- ② 中国につきましては、売上収益は47,747百万円（同25.5%減）、セグメント利益は9,300百万円（前年同期比21.4%減）となりました。
- ③ インドにつきましては、売上収益は3,533百万円（同9.1%増）、セグメント損失は54百万円（前年同期はセグメント利益63百万円）となりました。
- ④ 韓国につきましては、売上収益は1,170百万円（同12.0%減）、セグメント利益は65百万円（前年同期比48.4%減）となりました。
- ⑤ その他につきましては、売上収益は562百万円（同36.7%減）、セグメント損失は42百万円（前年同期はセグメント利益110百万円）となりました。

セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ139百万円増加し、112,503百万円となりました。

これは主に、現金及び現金同等物が5,865百万円、有形固定資産が1,668百万円増加した一方、棚卸資産が5,647百万円、その他の流動資産が1,417百万円減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,855百万円減少し、44,587百万円となりました。

これは主に、繰延税金負債が1,410百万円増加した一方、営業債務及びその他の債務が3,457百万円、契約負債が989百万円減少したことによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ2,994百万円増加し、67,916百万円となりました。

これは主に、その他の資本の構成要素が1,338百万円、利益剰余金が1,282百万円増加したことによるものです。その他の資本の構成要素増加の内訳は、在外営業活動体の換算差額1,160百万円、その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産178百万円の増加であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ5,865百万円増加し、31,644百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金は、11,809百万円の増加となりました。

これは主に、税引前四半期利益10,100百万円、棚卸資産の減少6,221百万円、営業債権及びその他の債権の減少2,196百万円により資金が増加した一方、営業債務及びその他の債務の減少4,521百万円、法人所得税の支払3,220百万円、契約負債の減少1,063百万円により資金が減少したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金は、2,423百万円の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得2,246百万円により資金が減少したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金は、4,389百万円の減少となりました。

これは主に、配当金の支払2,310百万円、非支配株主への配当金の支払825百万円、自己株式の取得599百万円、短期借入金の減少406百万円により資金が減少したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年10月17日付けの「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました2024年3月期の通期連結業績予想に変更はありません。

また、2024年3月期の期末配当金につきましては、当初予想のとおり1株につき24円（中間配当金と合わせて年間48円）としております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	25,779	31,644
営業債権及びその他の債権	23,117	22,442
その他の金融資産	30	140
棚卸資産	38,500	32,852
その他の流動資産	2,943	1,525
流動資産合計	90,370	88,605
非流動資産		
有形固定資産	14,154	15,822
使用権資産	1,957	2,020
無形資産	615	428
退職給付に係る資産	17	13
その他の金融資産	4,569	4,819
繰延税金資産	455	482
その他の非流動資産	225	310
非流動資産合計	21,994	23,897
資産合計	112,364	112,503

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	20,384	16,926
借入金	17,698	17,264
その他の金融負債	196	199
未払法人所得税等	1,447	1,746
引当金	503	433
契約負債	2,721	1,732
その他の流動負債	737	983
流動負債合計	43,689	39,286
非流動負債		
その他の金融負債	145	179
退職給付に係る負債	918	936
引当金	5	5
繰延税金負債	2,123	3,534
その他の非流動負債	559	644
非流動負債合計	3,752	5,300
負債合計	47,442	44,587
資本		
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	3,022	2,979
自己株式	△2,247	△2,672
その他の資本の構成要素	6,887	8,226
利益剰余金	30,945	32,228
親会社の所有者に帰属する持分合計	50,953	53,106
非支配持分	13,968	14,810
資本合計	64,922	67,916
負債及び資本合計	112,364	112,503

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上収益	72,428	62,839
売上原価	△51,856	△45,257
売上総利益	20,571	17,582
販売費及び一般管理費	△8,432	△8,789
その他の収益	1,050	1,060
その他の費用	△204	△102
営業利益	12,985	9,750
金融収益	360	619
金融費用	△515	△269
持分法による投資損益 (△は損失)	△1	—
税引前四半期利益	12,829	10,100
法人所得税費用	△4,330	△4,378
四半期利益	8,498	5,721
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	6,079	3,633
非支配持分	2,419	2,088
四半期利益	8,498	5,721
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	125.84	75.92
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	124.10	74.91

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期利益	8,498	5,721
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△40	178
確定給付制度の再測定	—	—
純損益に振り替えられることのない項目合計	△40	178
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△608	1,639
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△3	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△611	1,639
その他の包括利益合計	△651	1,817
四半期包括利益	7,847	7,539
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	5,593	4,967
非支配持分	2,253	2,571
四半期包括利益	7,847	7,539

（3）要約四半期連結持分変動計算書

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産
2022年4月1日時点の残高	12,345	3,222	△2,040	4,383	1,872
四半期利益					
その他の包括利益				△445	△40
四半期包括利益合計	—	—	—	△445	△40
自己株式の取得			△918		
自己株式の処分		△200	711		
配当金					
所有者との取引額合計	—	△200	△206	—	—
2022年12月31日時点の残高	12,345	3,022	△2,246	3,938	1,832

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計			
	確定給付制 度の再測定	合計					
2022年4月1日時点の残高	—	6,256	25,795	45,580	12,260	57,840	
四半期利益		—	6,079	6,079	2,419	8,498	
その他の包括利益		△485		△485	△166	△651	
四半期包括利益合計	—	△485	6,079	5,593	2,253	7,847	
自己株式の取得		—		△918		△918	
自己株式の処分		—	△421	89		89	
配当金		—	△2,130	△2,130	△1,580	△3,711	
所有者との取引額合計	—	—	△2,552	△2,959	△1,580	△4,539	
2022年12月31日時点の残高	—	5,771	29,322	48,214	12,933	61,147	

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する金融資 産
2023年4月1日時点の残高	12,345	3,022	△2,247	4,726	2,161
四半期利益					
その他の包括利益				1,155	178
四半期包括利益合計	—	—	—	1,155	178
自己株式の取得			△598		
自己株式の処分		△35	172		
配当金					
非支配持分との資本取引		△7		4	
所有者との取引額合計	—	△42	△425	4	—
2023年12月31日時点の残高	12,345	2,979	△2,672	5,886	2,339

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		利益剰余金	合計	合計		
	確定給付制 度の再測定	合計					
2023年4月1日時点の残高	—	6,887	30,945	50,953	13,968	64,922	
四半期利益		—	3,633	3,633	2,088	5,721	
その他の包括利益		1,333		1,333	483	1,817	
四半期包括利益合計	—	1,333	3,633	4,967	2,571	7,539	
自己株式の取得		—		△598		△598	
自己株式の処分		—	△40	96		96	
配当金		—	△2,310	△2,310	△1,684	△3,994	
非支配持分との資本取引		4		△2	△45	△48	
所有者との取引額合計	—	4	△2,350	△2,814	△1,730	△4,545	
2023年12月31日時点の残高	—	8,226	32,228	53,106	14,810	67,916	

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	12,829	10,100
減価償却費及び償却費	1,547	1,544
減損損失及び減損損失戻入 (△は益)	—	△93
金融収益	△360	△619
金融費用	105	159
持分法による投資損益 (△は益)	1	—
固定資産除却損	149	8
固定資産売却損益 (△は益)	1	18
補助金収入	△922	△840
受取保険金	△47	△31
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△5,231	6,221
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	4,651	2,196
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△3,455	△4,521
契約負債の増減額 (△は減少)	△1,936	△1,063
退職給付に係る資産及び負債の増減額	38	22
引当金の増減額 (△は減少)	△22	△80
その他	351	191
小計	7,698	13,212
利息及び配当金の受取額	342	491
利息の支払額	△105	△159
補助金の受取額	922	840
保険金の受取額	47	31
法人所得税の支払額	△4,361	△3,220
法人所得税の還付額	437	612
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,982	11,809
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20	△130
定期預金の払戻による収入	20	20
有形固定資産の取得による支出	△713	△2,246
有形固定資産の売却による収入	7	8
無形資産の取得による支出	△24	△45
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
出資金の払込による支出	△56	△19
その他	△4	△8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△792	△2,423
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,092	△406
自己株式の売却による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△920	△599
配当金の支払額	△2,130	△2,310
非支配株主への配当金の支払額	△753	△825
非支配持分からの子会社持分取得による支出	—	△48
リース負債の返済による支出	△202	△199
財務活動によるキャッシュ・フロー	86	△4,389
現金及び現金同等物に係る換算差額	△143	869
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,132	5,865
現金及び現金同等物の期首残高	18,844	25,779
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,976	31,644

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

（1）報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。なお、事業セグメントの集約は行っていません。

当社グループは、国内外で工作機械の製造及び販売を行っております。製造・販売体制を基礎とした所在地別のセグメントから構成されており、「日本」、「中国」、「インド」、「韓国」、および「その他」の各グループ会社の所在地を報告セグメントとしております。

（2）セグメント収益及び業績

子会社との部材有償支給取引額については、セグメント間収益に含めて表示しております。また、セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	中国	インド	韓国	その他	計		
売上収益								
外部収益	18,316	48,806	3,239	1,297	767	72,428	—	72,428
セグメント間収益	8,753	15,246	—	32	120	24,154	△24,154	—
合計	27,070	64,053	3,239	1,329	888	96,582	△24,154	72,428
セグメント利益	527	11,829	63	127	110	12,657	△518	12,139
その他の収益・費用（純額）	—	—	—	—	—	—	—	846
営業利益	—	—	—	—	—	—	—	12,985
金融収益・費用（純額）	—	—	—	—	—	—	—	△155
持分法による投資損益（△は損失）	—	—	—	—	—	—	—	△1
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	12,829

（注）1．セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

2．セグメント利益の調整額△518百万円は、未実現利益の調整等であります。

当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	連結
	日本	中国	インド	韓国	その他	計		
売上収益								
外部収益	17,337	40,367	3,525	1,135	474	62,839	—	62,839
セグメント間収益	6,714	7,380	8	35	88	14,226	△14,226	—
合計	24,051	47,747	3,533	1,170	562	77,066	△14,226	62,839
セグメント利益 (△損失)	△784	9,300	△54	65	△42	8,485	307	8,792
その他の収益・費用 (純額)	—	—	—	—	—	—	—	958
営業利益	—	—	—	—	—	—	—	9,750
金融収益・費用 (純額)	—	—	—	—	—	—	—	349
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	10,100

(注) 1. セグメント利益は売上収益から売上原価および販売費及び一般管理費を控除して算定しております。

2. セグメント利益の調整額307百万円は、未実現利益の調整等であります。

3. 補足説明資料

(1) 海外売上収益

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
中国	48,662	40,371
アジア	8,633	7,544
米国	3,875	3,835
欧州	4,189	4,710
海外売上収益	65,361	56,461
売上収益	72,428	62,839
海外売上収益比率 (%)	90.2	89.8

(注) 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 連結販売実績

主要な製品ラインによる収益の分解と報告セグメントとの関連は以下のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	日本	中国	インド	韓国	その他	合計
主要な製品ライン						
自動旋盤	14,848	40,862	3,064	1,232	647	60,656
研削盤	793	2,298	65	—	—	3,157
マシニングセンタ・転造盤・専用機	509	4,269	16	—	—	4,795
その他	2,165	1,375	93	64	120	3,819
合計	18,316	48,806	3,239	1,297	767	72,428

(注) 主要な製品ラインのその他には、部品、サービス等が含まれております。

当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	日本	中国	インド	韓国	その他	合計
主要な製品ライン						
自動旋盤	13,718	34,284	3,262	1,043	382	52,691
研削盤	758	2,240	—	30	—	3,028
マシニングセンタ・転造盤・専用機	872	2,659	36	—	—	3,569
その他	1,987	1,182	225	61	92	3,550
合計	17,337	40,367	3,525	1,135	474	62,839

(注) 主要な製品ラインのその他には、部品、サービス等が含まれております。